

乳・子宮頸がん検診の実施体制

乳がん、子宮頸がん検診 市町村チェックリスト実施率

市町村チェックリスト実施率とは

がん検診の実施主体である市町村が、最低限整備すべき技術・体制について「事業評価のためのチェックリスト」に基づき点検し、その結果を実施率として数値化した指標。

令和3年度 市町村チェックリスト実施率

			乳	子宮
問1. 検診対象者の情報管理 (4項目)	集団	R3	57%	64%
		R2	(58%)	(50%)
	個別	R3	63%	69%
		R2	(56%)	(58%)
問2. 受診者の情報管理 (2項目)	集団	R3	94%	94%
		R2	(90%)	(85%)
	個別	R3	95%	94%
		R2	(88%)	(90%)
問3. 受診者及び要精検者への説明 (3項目)	集団	R3	46%	56%
		R2	(48%)	(43%)
	個別	R3	35%	56%
		R2	(28%)	(32%)
問4. 精検結果の把握、 精検未受診者の特定と受診勧奨 (6項目)	集団	R3	89%	85%
		R2	(82%)	(75%)
	個別	R3	75%	87%
		R2	(62%)	(74%)
問5. 地域保健・健康増進事業報告 (5項目)	集団	R3	96%	91%
		R2	(92%)	(78%)
	個別	R3	83%	93%
		R2	(81%)	(88%)
問6. 検診機関の質の担保 (7項目)	集団	R3	33%	32%
		R2	(32%)	(21%)
	個別	R3	31%	37%
		R2	(18%)	(18%)

注 上段 R3年度実施率 (赤字は60%以下)
下段 前年度実施率

			乳	子宮
問7. 受診率の集計 (4項目)	集団	R3	89%	82%
		R2	(82%)	(86%)
	個別	R3	91%	84%
		R2	(71%)	(74%)
問9. 要精検率の集計 (4項目)	集団	R3	87%	77%
		R2	(81%)	(68%)
	個別	R3	92%	83%
		R2	(68%)	(73%)
問10. 精検受診率・未受診率の集計 (5項目)	集団	R3	84%	78%
		R2	(80%)	(80%)
	個別	R3	89%	82%
		R2	(68%)	(77%)
問11. がん発見率の集計 (乳5項目、子宮4項目)	集団	R3	68%	55%
		R2	(78%)	(86%)
	個別	R3	71%	64%
		R2	(64%)	(68%)
問12. 陽性反応適中度の集計 (乳5項目、子宮4項目)	集団	R3	63%	46%
		R2	(46%)	(14%)
	個別	R3	64%	57%
		R2	(39%)	(41%)
問13. 早期がん割合の集計 (乳5項目)	集団	R3	72%	/
		R2	(56%)	
	個別	R3	81%	
		R2	(41%)	
問14. 粘膜内がん、非浸潤がんの集計 (乳1項目)	集団	R3	74%	/
		R2	(54%)	
	個別	R3	81%	
		R2	(42%)	
問15. 上皮内病変(CINなど)数、 微小浸潤がん割合の集計 (子宮8項目)	集団	R3		55%
		R2		(39%)
	個別	R3		65%
		R2		(52%)

令和3年度 市町村チェックリスト実施率（特に実施率が低い項目）

		乳	子宮
問1. 検診対象者の情報管理	集団	57%	64%
	個別	63%	69%
問1-2. 対象者全員に、個別に受診勧奨を行ったか	集団	13/27	5/9
	個別	12/21	19/27
問1-2-1. 受診勧奨を行った住民のうち未受診者全員に対し、再度の受診勧奨を個人毎（手紙・電話・訪問等）に行ったか	集団	1/27	1/9
	個別	3/21	3/27

問3. 受診者及び要精検者への説明	集団	46%	56%
	個別	35%	56%
問3-2. 要精検者全員に対し、受診可能な精検機関名の一覧を提示したか	集団	11/27	4/9
	個別	4/21	13/27
問3-2-1. 上記一覧に掲載したすべての精検機関には、あらかじめ精検結果の報告を依頼したか	集団	5/27	4/9
	個別	3/21	11/27

問6. 検診機関の質の担保	集団	33%	32%
	個別	31%	37%
問6-1. 委託先検診機関を、仕様書の内容に基づいて選定したか	集団	18/27	6/9
	個別	12/21	19/27
問6-1-1. 仕様書（もしくは実施要綱）の内容は、「仕様書に明記すべき必要最低限の精度管理項目」を満たしたか	集団	15/27	6/9
	個別	9/21	18/27
問6-1-2. 検診終了後に、委託先検診機関で仕様書（もしくは実施要綱）の内容が遵守されたことを確認したか	集団	14/27	6/9
	個別	8/21	14/27
問6-2. 検診機関に精度管理評価を個別にフィードバックしたか	集団	5/27	1/9
	個別	5/21	6/27
問6-2-1. 「検診機関用チェックリスト」の遵守状況をフィードバックしたか	集団	5/27	1/9
	個別	5/21	5/27
問6-2-2. 検診機関毎のプロセス指標値を集計してフィードバックしたか	集団	3/27	0/9
	個別	3/21	4/27
問6-2-3. 上記の結果をふまえ、課題のある検診機関に改善策をフィードバックしたか	集団	3/27	0/9
	個別	3/21	3/27

		乳	子宮
問11. がん発見率の集計	集団	68%	55%
	個別	71%	64%

問12. 陽性反応適中度の集計	集団	63%	46%
	個別	64%	57%

問15. 上皮内病変（CINなど）数、微小浸潤がん割合の集計（子宮）	集団	/	55%
	個別		65%

注 各問については、実施率で記載
各項目については、実施市町村数／対象市町村数で記載
（いずれも赤字は60%以下）

乳がん・子宮頸がん検診 検診機関チェックリスト実施率

検診機関チェックリスト実施率とは

市町村が行うがん検診を受託する検診機関において、最低限整備するべき技術・体制について「事業評価のためのチェックリスト」に基づき点検し、その結果を実施率として数値化した指標。

※「乳がん検診のためのチェックリスト」については、令和4年3月に改訂されています。

1 乳がん検診

令和4年度 検診機関チェックリスト実施率 乳がん検診

	令和3年度	令和4年度
回答検診機関数	23機関	22機関
1. 受診者への説明(6項目)	91%	95%
2. 問診及び撮影の精度管理(11項目) ※R4.3の改訂で7項目から11項目に増加	88%	86%
(旧6)乳房エックス線撮影における線量及び写真の画質について、日本乳がん検診精度管理中央機構(旧マンモグラフィ検診精度管理中央委員会)の行う施設画像評価を受け、AまたはBの評価を受けているか	16/23 70%	
(7)乳房エックス線撮影における線量及び写真 またはモニタ の画質について、日本乳がん検診精度管理中央機構(旧マンモグラフィ検診精度管理中央委員会)の行う施設画像評価を受け、AまたはBの評価を受けているか		11/22 50%
(9)事前に乳房エックス線撮影を行う診療放射線技師に対して指示をする責任医師及び緊急時や必要時に対応する医師などを明示した計画書を作成し、市区町村に提出しているか		7/17 41%
3. 乳房エックス線読影の精度管理(4項目)	99%	99%
4. システムとしての精度管理(6項目)	82%	84%
(4)撮影や読影向上のための検討会や委員会(自施設以外の乳がん専門家を交えた会)を設置しているか。もしくは、市区町村や医師会等が設置した検討会や委員会に参加しているか	16/23 70%	16/22 73%

※ 赤字の項目については、実施率が70%以下のものを抜き出し。

1 子宮頸がん検診

令和3年度 検診機関チェックリスト実施率 子宮頸がん検診

	令和3年度	令和4年度
回答検診機関数	15機関	16機関
1. 受診者への説明(6項目)	74%	95%
2. 検診機関での精度管理(11項目)	90%	92%
(2)細胞診の方法(従来法/液状検体法、採取器具)を仕様書に明記しているか	10/15 67%	12/16 75%
(4)細胞診の業務(細胞診の判定も含む)を外部に委託する場合は、その委託機関(施設名)を仕様書に明記しているか	10/15 67%	12/16 75%
3. 細胞診判定施設での精度管理(6項目)	80%	93%
4. システムとしての精度管理(6項目)	74%	78%
(4)診断・判定の精度向上のための症例検討会や委員会(自施設以外の子宮頸がん専門家あるいは細胞診専門医を交えた会)等を設置しているか。もしくは、市区町村や医師会等が設置した症例検討会や委員会等に参加しているか	6/15 40%	9/16 56%
(5)自施設の検診結果について、要精検率、精検受診率、がん発見率、陽性反応適中度等のプロセス指標値を把握しているか	9/15 60%	10/16 63%

※ 赤字の項目については、実施率が70%以下のものを抜き出し。

○ 特に、4(4)症例検討会や委員会等の参加について

本部会が開催する子宮がん検診従事者講習会への積極的な参加を検診機関に促してはどうか。